

サルモネラ症って どういう病気？

食中毒の原因菌

サルモネラ症は細菌によって起こる感染症で、食中毒の原因菌としても有名です。食中毒としてのサルモネラ症の発生は、常に上位を占めています。サルモネラ菌は他の食中毒菌と比較して微量で発症します。

サルモネラ菌は、食肉用の動物（牛、豚、鶏など）の腸管内に保菌していることもあり、調理不十分の肉料理や鶏卵関連食品から感染することもあります。その発生は多人数の事例が多く、学校、福祉施設、病院で問題となっています。近年、輸入動物やペットからヒトへのサルモネラ症が報告され、特に小児、高齢者では深刻な症状を示し、公衆衛生上、問題となっています。

下痢

感染すると健康な成人ではその症状が胃腸炎にとどまりますが、小児や高齢者では重篤となることがあり、死に至ることもあります。

動物は無症状のことも…

動物側では、一過性の下痢で治癒したように見えても、持続的に排菌することもあります。特に、カメや爬虫類は、症状が乏しいので幼児のいる家庭では十分注意が必要です。

人獣共通感染症 (Zoonosis) から あなたを守るために

① 動物に咬まれたり引っかけられたりしない ように気をつけましょう

- 温和な動物を選んだり、正しいしつけをしましょう。
- 動物の爪を短くしておくとういでしょう。

② 過度の接触はいけません

- キスをしたり、一緒に寝ないようにしましょう。

③ 生肉をあたえないように

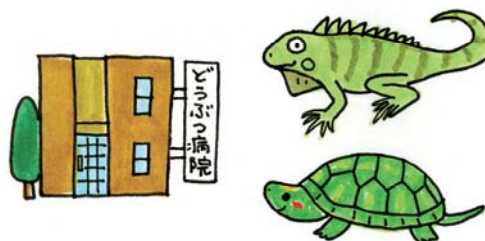
- 生の肉には病原体が入っていることがあります。加熱して与えるとよいでしょう。

④ 排泄物は適切に処理しましょう

- 排泄物は速やかに処理しましょう。その後の手洗いも忘れずに。

⑤ 定期的に検診を受けましょう

- 獣医師による定期的な検診で動物の健康を維持しましょう。また、ワクチンなどで予防できる疾病は予防しましょう。



2008年 日本小動物獣医師会
人獣共通感染症委員会編
<http://www.jsava.com/>

掲載記事・イラストの無断転載を禁じます

人と動物の共通感染症シリーズ

Vol.7

サルモネラ症



日本小動物獣医師会

どうやって感染するの？

サルモネラ症はこうして感染します。

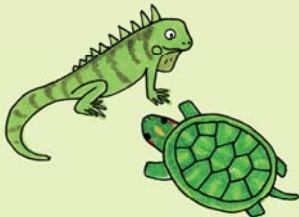
食中毒

調理不十分な食品

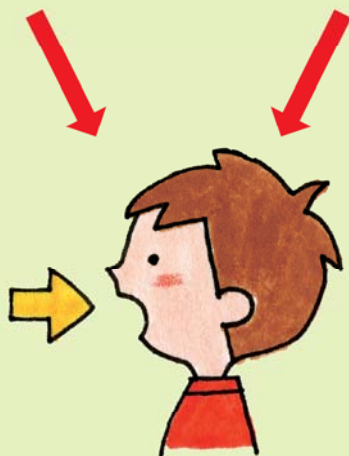


ペットからの感染

糞便



不十分な手洗い



ヒトの口から侵入します

サルモネラ菌を保菌しているカメの水換えを台所でおこなうと、菌が調理器具に付着し、食品を介して、感染する可能性があります。

ヒトや動物に感染するとどうなるの？

ヒトの場合

症状

ヒトで最も普通にみられるのは急性胃腸炎で、通常8～48時間の潜伏期を経て発病します。まず吐き気や嘔吐で始まり、数時間後には腹痛および下痢を起こします。下痢は1日数回から10数回で、一般に3～4日持続しますが、1週間以上に及ぶこともあります。小児や乳幼児、高齢者では急性脱水症、菌血症を起こすなど重症化しやすく、死に至ることもあります。

診断

内科にて臨床症状や細菌学的検査などによって診断します。

治療

内科や消化器科などの医療機関で治療します。



動物の場合

症状

一過性の下痢を起こすこともありますが、ほとんどは無症状です。林谷らの調査によると、国内飼育のカメ類の18%にサルモネラ菌が認められました。(2007.JSAVAジャーナル47)

診断

細菌学的検査にて診断します。

治療

抗生物質で治療します。爬虫類では除菌が困難です。

環境

小児のいる家庭ではカメなど爬虫類の飼育は控えましょう。食品を扱う場所での水換えは控えましょう。

アメリカの一部の州では、4インチ(約10cm)以下のカメの販売を州法で禁止しています。理由は子供が誤って口の中に入れて、サルモネラ感染が成立するからです。



4インチ以下
飼育禁止